

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年12月9日(2021.12.9)

【公開番号】特開2020-31991(P2020-31991A)

【公開日】令和2年3月5日(2020.3.5)

【年通号数】公開・登録公報2020-009

【出願番号】特願2018-162438(P2018-162438)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月29日(2021.10.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者に有利な特別遊技状態にすることが可能な遊技状態制御手段と、

動作可能な可動体を含む演出手段を用いて、所定の演出を実行可能な演出実行手段と、  
を備え、

前記可動体には、特別の可動体と、前記特別の可動体とは異なる通常の可動体と、が含まれ、

前記演出実行手段は、

前記特別の可動体を動作させる特別の可動体演出を実行するときと、前記特別の可動体を動作させないで前記通常の可動体を動作させる通常の可動体演出を実行するときと、  
があり、

前記特別の可動体演出の後に、所定の特別演出を実行し、

前記特別の可動体には、前記特別演出において表示される文字が模られており、

前記通常の可動体演出が実行されたときと前記特別の可動体演出が実行されたときで、  
前記特別遊技状態になる確率が互いに異なる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本明細書に開示される遊技機は、遊技者に有利な特別遊技状態にすることが可能な遊技状態制御手段と、  
動作可能な可動体を含む演出手段を用いて、所定の演出を実行可能な演出実行手段と、  
を備え、前記可動体には、特別の可動体と、前記特別の可動体とは異なる通常の可動体と、が含まれ、  
前記演出実行手段は、前記特別の可動体を動作させる特別の可動体演出を実行するときと、  
前記特別の可動体を動作させないで前記通常の可動体を動作させる通常の可動体演出を実行するときと、  
があり、前記特別の可動体演出の後に、所定の特別演出を実行し、  
前記特別演出において表示される文字が

模られており、前記通常の可動体演出が実行されたときと前記特別の可動体演出が実行されたときで、前記特別遊技状態になる確率が互いに異なる、ことを特徴としている。